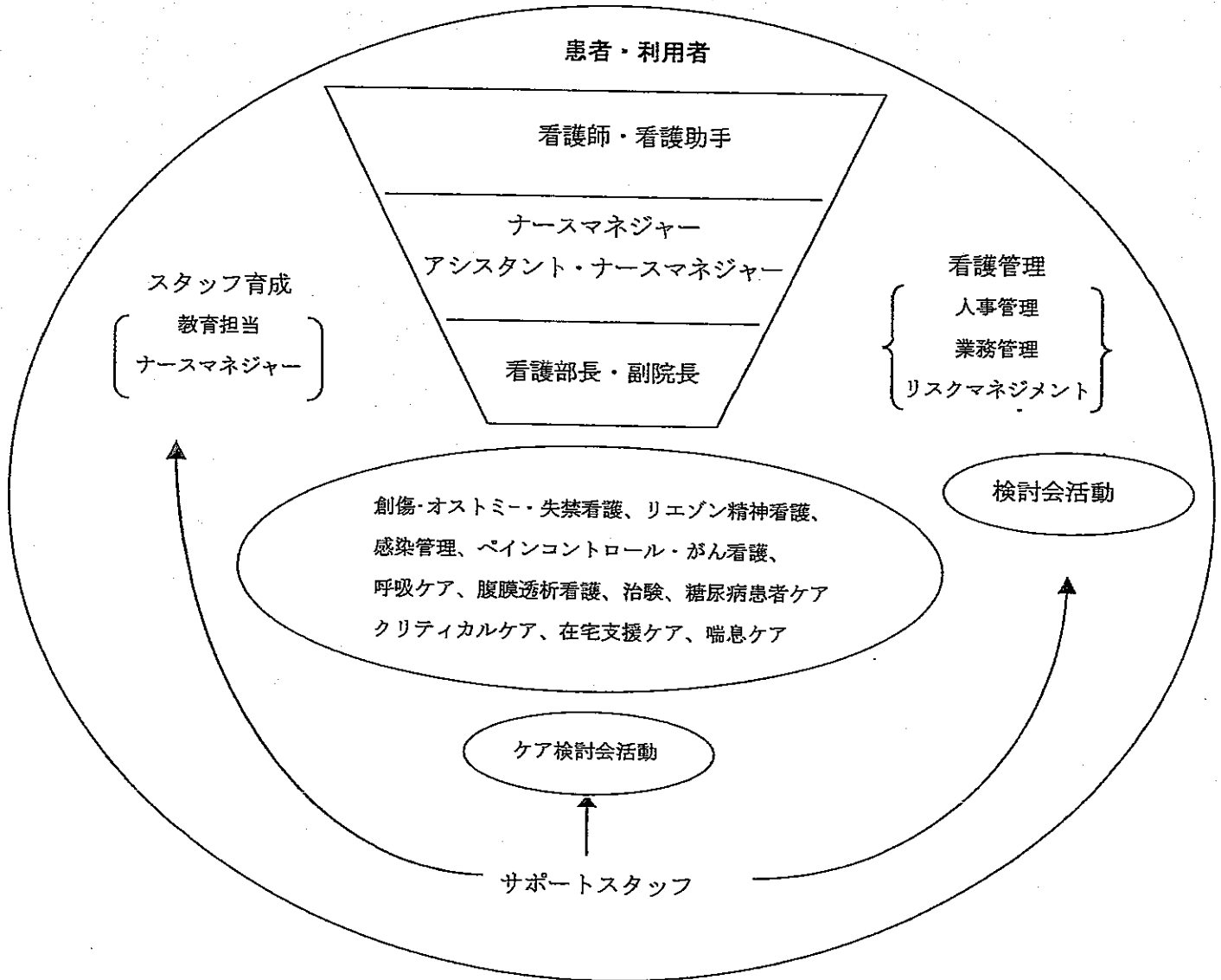


2. 聖路加国際病院看護部組織概念図



◇ リソースナース

- | | | | |
|-----------------|---------------|-----------|---------------------|
| ・創傷・オストミー・失禁看護 | ； WOC 看護認定看護師 | ・腹膜透析看護 | ； PD ナース |
| ・リエゾン精神看護 | ； 精神看護専門看護師 | ・治験 | ； 治験コーディネーター |
| ・感染管理 | ； 感染管理看護師 | ・糖尿病患者ケア | ； 糖尿病療養指導士 |
| ・ペインコントロール・がん看護 | ； がん看護専門看護師 | ・クリティカルケア | ； 重症集中ケア認定看護師 |
| ・呼吸ケア | ； 呼吸ケアナース | ・在宅支援ケア | ； Discharge Planner |

2003年5月

聖路加国際病院における看護職員の院内教育

I 院内教育の理念と目標

聖路加国際病院における院内教育は、下記の教育の理念と目標に基づいて企画・実行されています。

1. 教育の理念

聖路加国際病院および看護部の理念に基づき、患者もしくはクライアントのクオリティ・オブ・ライフの向上をめざした質の高い看護サービスを提供できる看護職員の育成をする。

そのために、個々の職員の学習ニーズと目標を尊重し、キャリア開発を通して専門職業人としての成長・発達を支援し、知識・理論と実践が統合できるような教育的臨床環境を提供する。

さらに、看護実践を通して、自らが努力し主体的に自分の能力開発を行ない、それらを臨床で発揮できるように援助する。

この理念は聖路加国際病院で働く看護職従事者のみならず、外部研修生、看護学生にも共通である。

2. 目標

- 1) 臨床看護実践能力レベル(キャリア開発ラダー)に基づいたキャリア開発が出来るように、臨床実践・教育・管理に必要な知識・技術・態度に関する学習の機会を提供する。
- 2) 人間愛の精神にもとづき、個人を尊重し、共感をもって人々と関わる事が出来る態度を育成する。
- 3) それぞれの地位と役割に応じたキャリア開発や、看護実践を通し、常に自己成長をめざし、自律して思考し、行動できる能力を開発・育成する。
- 4) 理論と実践を統合し、質の高いケアモデルを実証するような組織およびリーダーを育成する。
- 5) 臨床指向の研究を支援するとともに教育・研究・実践間の有機的な関係を促進する。

II 教育企画と運営組織

院内教育は、基本としてキャリア開発ラダー(臨床看護実践能力レベル)にそって成長できるように、計画されています。

キャリア開発ラダーとは、ナースが経験を積み重ねながら、第1段階から第4段階までのラダー、すなわち階段を一段ずつ登り、成長出来るように①知識②判断③行為④行為の結果に関する目標と評価が示されているものです。

また、この教育プログラムの企画は、公募によって構成されたプロジェクトチームが、スタッフのニーズおよび準備状態に応じた企画案を作成し、実行しています。さらに、教育企画は、受講者の意見を反映させ、毎年評価を行ない、次年度に向けて追加・修正を加えながら行なっています。

Ⅲ 院内教育プログラム担当者

院内教育は下記のプログラム担当者によって実行されています。

1. 院内看護教育顧問：櫻井健司院長, 佐藤副院長・看護部長, 日野原重明名誉院長
2. プログラム実施者：高屋尚子教育担当ナースマネジャー
各教育プロジェクト委員

3. 講師

講師はテーマによって、聖路加国際病院の医師、看護師、臨床工学士および聖路加看護大学の教員、外来講師が担当します。

Ⅳ 院内教育プログラム実施場所

聖路加国際病院

Ⅴ 年間教育プログラム

主な教育プログラムは下記の通りです。

1. レジデントナースコース ジュニアクラス
2. レジデントナースコース シニアクラス
3. 専門看護コース
4. 看護管理コース
5. 検討会主催スキルアップコース
6. 全体看護職員対象クラス

Ⅵ 各教育プログラムについて

各教育プログラムの概要は別紙を参照。

1. レジデントナースコース：ジュニアクラス シニアクラス

1993 年度からレジデントナースコースが設けられています。レジデントナースコースは、わが国においては初めての試みです。

キャリア開発ラダー 1 (ジュニアクラス)、キャリア開発ラダー 2 (シニアクラス) の到達目標に向けてそれぞれのプログラムを組みこの期間は 2 年間です。臨床実践に必要な基本的知識・技術を養うことを目的としています。

このレジデントナースコースは、週 1 回、夕方に行われるクラスに 2/3 以上出席すると終了証を取得できるようになっています。

A. レジデントナースコースジュニアクラス

ジュニアクラスには新人オリエンテーションプログラムとクラスの 2 つの部分から構成されています。

1. 新人オリエンテーションプログラム

1) 第 1 期オリエンテーション

病院および看護部の理念と活動、院内教育などについて、集合オリエンテーションを行います。

また、他職種の人々と合同で、就業規則や手続き、情報システム、健康管理などに関する

オリエンテーションも行われます。

特に、新しい職場での看護実践に早く慣れるように、また、みなさまが不安に感じている技術がマスターできるように、聖路加国際病院の看護手順を基に与薬や輸液などの診療に関する技術、日常ケア（清潔・寝衣交換・移動など）および看護記録等について講義と実習が組み込まれています。

2) 第2期オリエンテーション（プリセプターシップ）

各病棟でのオリエンテーションです。一人の新人ナース（プリセプティ）に先輩が指導者（プリセプター）となり、ある一定期間、責任をもって看護の実際や必要な技術について、オリエンテーションを行うプリセプターシップがとられています。この期間は約8週間です。

3) シミュレーションラボでの技術演習

多くの方が技術に対する不安をもっています。プリセプターから病棟で指導も受けますが、自分でも練習できるように、病院には Simulation Laboratory：模擬実習室として、採血や注射、導尿・浣腸などのモデルやビデオなどのアドバイスを受けることも出来ます。

病棟に慣れてきたころからレジデントナースコースのクラスが始まります。

2. レジデントナースコースジュニアクラス

- 1) 年間2コース（2単位）を開講します。（原則として毎週金曜日開講）
- 2) 1コースは原則として1単位（14時間～15時間）です。
- 3) 各コースの終了認定：コースの2/3以上の出席者にそのコースの終了認定を行います。
- 4) 勤務の都合上出席できない場合はナースマネジャーの署名入りの欠席届を提出し、クラスのテープを聞き「学んだこと」を400字原稿用紙1枚にまとめて提出した場合は出席として認定します。（但し、演習の場合は課題達成による）

B. レジデントナースコースシニアクラス

1. 年間4コース（4単位）を開講します。（原則として毎週火曜日開講）
2. 1コースは原則として1単位（15時間）です。
3. 各コースの終了認定：コースの2/3以上の出席者にそのコースの終了認定を行います。
4. 勤務の都合上出席できない場合はナースマネジャーの署名入りの欠席届を提出し、クラスのテープを聞き、「学んだこと」を400字原稿用紙1枚にまとめて提出した場合は出席として認定します。（但し、演習の場合は課題達成による）

C. 専門看護コース

各領域での看護、あるいは対象の特性や治療の特徴に応じた質の高い看護に必要とされる専門的な知識と技術を修得するコースです。

年間3～4コース開講し、2年間に渡って実行されるように計画されています。

1. 慢性疾患患者の看護（1単位）
2. がん患者の看護（1単位）
3. 周術期看護（1単位）
4. 老人看護（1単位）

5. 精神看護 (1 単位)
6. 周産期看護 (1 単位)
7. 小児・新生児看護 (1 単位)

D. 看護管理コース

リーダーシップを発揮するうえで必要な基礎的な理論と技術を学ぶコースです。

1. リーダーシップコース：原則としてキャリア開発ラダー3以上の方が受講します。
2. 看護管理コース：ナースマネジャー、アシスタントナースマネジャーが受講します。

E. 検討会主催スキルアップコース

各ケア検討会による「ケアの能力(知識・技術)を高める」クラスがあります。(別紙参照)

F. 全体看護職員対象のプログラム

最新のトピックスや看護職員のニーズに応じたプログラムを企画しています。

1. 最近の知見
2. 特別講演
3. 看護部業績発表会

G. その他

毎月、第4月曜日には、病院の医療チームメンバー、牧師および聖路加看護大学の教員・学生の参加によって、ターミナルケアカンファレンスが行われています。

H. 学位授与機構について

1994年度から聖路加看護大学では看護短期大学を卒業された方が、学士の学位(大学卒業資格)を取得するための、「科目等履修」の夜間コースを開設しています。就職2年後からこのコース(現在は週2回)をとることもできます。このコースは「学位授与機構」にもとづいています。

「学位授与機構」というのは、学校教育法によって、学位を授与する国の機関です。1993年度から、学士の学位授与の制度が変わり、短期大学を卒業した方が、科目等履修生として、一定の単位を取得した場合、学位授与機構の行う審査および試験によって、学士の資格が得られる制度です。

聖路加看護大学で行われている「科目等履修の夜間コース」およびその他(放送大学など)の方法とで必要な単位を履修し、試験の結果、一定の成績を修めた場合に、単位を取得することが出来ます。

看護職員キャリア開発概念図

患者の生活の質(Quality of Life)の向上を目指す
指した質の高い看護サービスの提供

キャリア開発ラダー
知識
判断
行為
行為の結果

専門職業人としてのキャリアアップ

知識・理論・実践の統合

マネジメントラダー
・問題解決
・創造性
対人関係能力
指導・研究能力

管理能力を高めるコース
(マネジメントコース)

第3段階

教育的機能
業績発表会(研究的態度)

- ・病院主催人材育成コース
- ・昇格試験(通信教育)
- ・適正検査(JMAT NMAT)
- ・多面評価
- ・人事制度研修
- ・新人フォローアップ研修
- ・リタラップ研修
- ・リタラップ上級コース
- ・管理職研修
- ・考課者研修
- ・新任管理者講座
- ・TOEIC 受験支援コース

第2段階

最新の知見
トピックス
全体対象
職員対象
クラス
看護補助
者クラス

臨床実践能力
を高めるコース

- ・検討会主催スキルアップコース
- ・摂食嚥下障害患者のリハビリテーション
- ・バイパツクの原理と要諦
- ・血液ガスの見方
- ・褥瘡ケアの基本
- ・緩和ケア研究会公開学習会
- ・レジデントナースコースシニアクラス
- ・クリティカルケアベシクコース
- ・感染看護コース
- ・スキン・褥瘡・失禁ケア
- ・一般病院における精神看護
- ・レジデントナースコースジュニアクラス
- ・バイタルサインと看護コース
- ・検査と看護コース

第1段階

プリゼブターシップ(部署内教育)
新人オリエンテーション(集合教育)
看護基礎教育

臨床看護実践の基礎となるもの

看護職員としての準備
社会人の心構え

合同	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
4月1日 火曜日	8:45集合 就職感謝礼拝	病院と宗教 移動	病院の理念と歴史	昼食	聖路加国際病院の看護の目指すもの 休憩	医学における医療のサイエンスとアート 休憩	病院の組織 休憩	就業規則、人事職能資格制度、職員カードの発行、税金等の諸手続 ツベルクリン接種	
担当	井原司祭	井原司祭	櫻井院長		井部看護部長	日野理理事長	中村事務長	人事課	
会場	1号館礼拝堂	1号館礼拝堂	1号館5階研修室A		1号館5階研修室A				

合同	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
4月2日 水曜日	マナー研修(昼食含)								保安と防災について	入寮説明(入寮者のみ)
担当	人事課								施設管理課・消防庁	人事課・サービスセンター
会場	1号館5階 研修室A									

合同	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00		
4月3日 木曜日	リスクマネジメント	病院情報システムについて	医療保険制度について	昼食	健康管理と受診方法	感染症予防について	リエゾンについて	医学図書室の利用について	聖路加国際病院のコミディカルの働きについて	禁煙について	ツベルクリン判定・記念撮影
担当	井部看護部長・寺井リスクマネジャー	情報システム課	医事課立花Mgr		柳橋NM	沼口ICP	川名NM	医学図書室	コメディカルMgr	医学教育委員会	人事課
会場	1号館5階 研修室A				1号館5階 研修室A						

合同	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
4月4日 金曜日	看護部オリエンテーション	①キャリア開発に関するもの ・院内教育プログラム ・プリセプターシップ ・キャリア開発ラダー ②看護業務実践のしくみ ・標準的な一日の流れ ・看護手順	部署発表・NM紹介 配属部署でのオリエンテーション	昼食	基本的看護技術演習				
担当	看護管理室		看護管理室・各部署		各部署				
会場	1号館5階研修室A		1号館5階研修室A・各部署		1号館5階研修室A				

※昼食はお弁当をご用意しています。